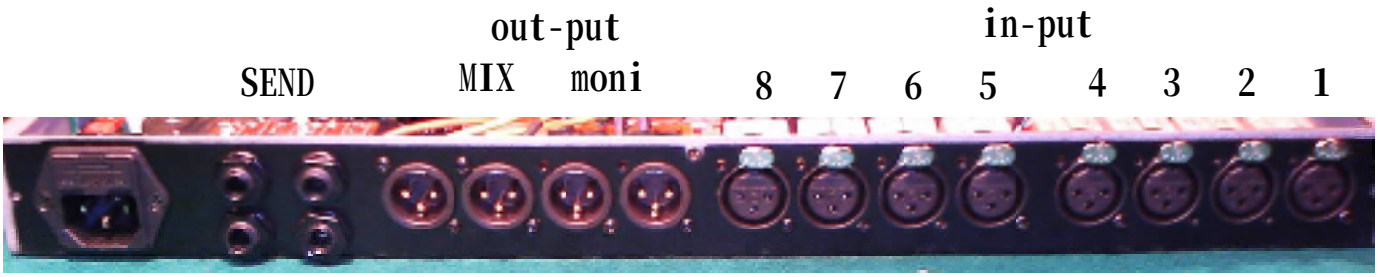
S-mix mini　SSLタイプ　　簡易説明書

2006.6.23

ご使用上のご注意

電源ケーブルは必ず付属のケーブルをお使いください。もし損失した場合は必ず菱形PSEマークの表示があるケーブルをお使いください。定格100Vですのでご注意ください。（定格以上の電圧でお使いになるとパーツの劣化が早くなります。）

基本的には8in2outのミキサーですがシンプルな構成でも高性能です。



in-put
1-8のインプットはバランス仕様でシンセ等も使えるようにゲインが可変できます。

out-put
モニター用のアウトはアンバラ、MIXアウトはバランス仕様です。

インサーション
SENDはアンバラ、レシーブはバランスです。センド部分にもTRSタイプを仕様してリング部分をグランドに落としてありますのでバランスインプットの機材でも安心して接続できます。またトランジスターのバファーが付いておりNEVE33609等トランスインプット仕様のものでも十分ドライブできます。レシーブ部分にも専用のアンプを使っていますので、接続した機器の性能を十分引き出せると共にスイッチで簡単に接続した機器の音を確認することが出来ます。当然ですがインサーションスイッチの位置に関係なくセンドには常に信号が出力されます。

カチッと音がするまで左に廻しきった状態でゲイン0dbで固定されますので非常に便利です。+4db以外の入力の場合には右に廻すとスイッチによって最大15db程度のアンプが挿入されフェーダー0から最大ゲインまで使う事が可能です。シンセの録音や電圧レベルの低いオーディオ機器の接続が可能です。

各々2chずつMIX,ミュート,モノの切り替えが出来ます。モニターセレクターとしても使用できます。

小さいつまみがマスターで、大きいツマミがモニター音量ですモニター音量はクリック付きです。

外観・仕様に関しては予告無く変更する場合もありますのでご了承ください。